

びわこ学院大学 令和8年度 一般選抜（英語）

【1】次の各組の語の中で、下線部の発音が左端の語と同じものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|----|-----------------|---------------------|-------------------|---------------------|--------------------|
| 問1 | <u>wea</u> ther | ア. <u>swee</u> t | イ. <u>repea</u> t | ウ. <u>treasu</u> re | エ. <u>decei</u> ve |
| 問2 | <u>bury</u> | ア. <u>busi</u> ness | イ. <u>pa</u> use | ウ. <u>confu</u> se | エ. <u>sprea</u> d |
| 問3 | <u>saw</u> | ア. <u>cauti</u> on | イ. <u>boa</u> t | ウ. <u>shou</u> t | エ. <u>aun</u> t |
| 問4 | <u>roug</u> h | ア. <u>fligh</u> t | イ. <u>thoug</u> h | ウ. <u>enoug</u> h | エ. <u>gho</u> st |
| 問5 | <u>said</u> | ア. <u>agai</u> n | イ. <u>mai</u> n | ウ. <u>sai</u> l | エ. <u>fail</u> |

【2】次の英文の（ ）に入れるのに、最も適切なものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- 問1 Without American influences, Japanese culture would not be () it is today.
ア. that イ. what ウ. when エ. which
- 問2 This restaurant is popular () local people as well as visitors.
ア. between イ. among ウ. in エ. to
- 問3 It might be wise of you to avoid () abroad next year.
ア. studying イ. studying in ウ. to study エ. to study in
- 問4 My sister's daughter Kate is my favorite ().
ア. aunt イ. cousin ウ. nephew エ. niece
- 問5 If a holiday () on a Sunday, we get the next Monday off.
ア. turns イ. falls ウ. sets エ. goes

【3】次の各日本文の意味になるように、英文の（ ）内ア～カの語（句）を並べ替えなさい。

解答欄には、並べ替えたア～カのうちの2番目と5番目にくる記号をそれぞれ答えなさい。

- 問1 子どもたちだけでは花火をさせないようにしよう。
Let's (ア. allow イ. children ウ. not エ. play オ. to カ. with) fireworks all by themselves.
- 問2 トムはその話の詳細を聞き逃さないように注意深く耳を傾けた。
Tom (ア. so イ. listened ウ. to miss エ. carefully オ. not カ. as) any details of the story.
- 問3 コンピュータを修理してもらわなければならないだろう。
I (ア. have イ. fixed ウ. will エ. computer オ. the カ. have to).
- 問4 この本を読むといつも古き良き時代を思い出す。
I never (ア. being イ. this book ウ. of エ. read オ. reminded カ. without) the good old days.
- 問5 彼女は道を間違えたのではないだろうか。
I'm (ア. taken イ. afraid ウ. she エ. the オ. has カ. wrong) way.

【4】 以下は学校の職員室での対話である。対話文の () 1～5 に入れるのに、最も適切なものを下のア～カの中から1つずつ選び、記号で答えなさい。

Student : Excuse me, Ms. Taylor. (1)
 Teacher : Sure, come in. (2)
 Student : I was absent last Friday and I think I missed an assignment.
 Teacher : Yes, we had a short writing task based on the reading.
 Student : Oh, I see. (3)
 Teacher : Of course. I'll give you the instructions now.
 Student : Thank you. (4)
 Teacher : If you can submit it by Wednesday, that would be great.
 Student : Okay, I'll work on it tonight.
 Teacher : Also, make sure to review the vocabulary list we discussed.
 Student : (5)
 Teacher : Yes, exactly. It'll be on the quiz next week.
 Student : Got it. Thanks so much for your help!

- ア. What can I help you with?
- イ. Is that the one from Chapter 5?
- ウ. Do you have a moment?
- エ. Could I still submit it?
- オ. Don't worry.
- カ. When is it due?

【5】 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

What exactly is poverty? Poverty is not having enough resources to obtain sufficient amounts of life's necessities, (1) as food, water, health care and education. Without education, most people have very little hope of pulling themselves out of poverty. Providing education is the most important way to help a community or nation rise above poverty. Many people think that the best way to help the poor of the world is (2) by 【 shipments / food / them / of / providing / with 】. Believe it or not, this actually makes things worse! Why? There is an ancient Chinese proverb that states, "Give a man a fish and he will eat for a day; teach him how to fish and he will eat for a lifetime." Supplying food to the poor (3) teaching them how to grow their own food will help them only for as long as the food lasts. But, if we can teach poor nations how to farm better, how to create stronger economies and help (4) them build schools to educate children, these benefits will last a lifetime. This is called sustainable development.

What causes poverty? Poverty is caused by many factors. Some of these include a dry climate with very little rain, low levels of education, and political and economic *instability. The biggest cause of poverty, (5), is the ever-widening gap between the rich and the poor. Did you know that the three richest people in the world (6) have 【 the people / all / money / than / more / of 】 in the poorest 48 countries? That's almost one quarter of all the countries in the world! In many countries, especially in Latin America, there are a handful of extremely rich people who hold almost all of the country's wealth while most of the rest of the country lives in poverty. These countries have almost no middle class. (7) This type of inequality exists not only in poor countries (8) in the U.S. as well. In fact, the richest 10% of Americans receive almost one third of the nation's income. As this type of *imbalance increases, the number of middle-class citizens decreases, while the number of (9) living in poverty rises.

(注) *instability : 不安定 *imbalance : 不均衡

問1 文中の () 1, 3, 5, 8, 9 に入れるのに、最も適切なものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | |
|-----|----------------|--------------|------------|------------|
| (1) | ア. not | イ. but | ウ. well | エ. such |
| (3) | ア. without | イ. by | ウ. also | エ. and |
| (5) | ア. for example | イ. therefore | ウ. however | エ. finally |
| (8) | ア. or | イ. but | ウ. so | エ. for |
| (9) | ア. who | イ. whose | ウ. those | エ. whoever |

問2 文中の下線部(2), (6) がそれぞれ次の日本語の意味を表すように【 】内ア～カの語(句)を並べ替えなさい。
解答欄には、並べ替えたア～カのうちの2番目と5番目にくる記号をそれぞれ答えなさい。

(2) 食物を送ってあげることによって

by 【 ア. shipments イ. food ウ. them エ. of オ. providing カ. with 】

(6) 世界最貧国 48 カ国の人々全員より多くのお金を持っている

have 【 ア. the people イ. all ウ. money エ. than オ. more カ. of 】 in the poorest 48 countries

問3 文中の下線部(4)them が指し示すものをア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 学校
- イ. 子どもたち
- ウ. 貧しい国々
- エ. 経済

問4 文中の下線部(7)This type of inequality が表す内容をア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 最貧の 48 か国が世界中の国の 4 分の 1 近くであること
- イ. 特にラテンアメリカの国々が貧しいこと
- ウ. わずかな富裕層が多く、残りの人は貧しいこと
- エ. アメリカでは 10% の富裕層が存在すること

問5 本文の内容に合致するものをア～オの中から2つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 教育は貧困から抜け出すためにはあまり重要ではない。
- イ. 中国には「魚を与えるより、釣り方を教える方が良い」ということわざがある。
- ウ. 貧困の原因には、気候、教育水準、政治・経済の不安定さなどがある。
- エ. ラテンアメリカには大きな中間層が存在している。
- オ. 貧困は先進国では見られない問題である。

正答例 & 解説

2026 年度 一般選抜【英語】

正答例

【1】 問1 ウ 問2 エ 問3 ア 問4 ウ 問5 ア

【2】 問1 イ 問2 イ 問3 ア 問4 エ 問5 イ

【3】 問1② ア ⑤ エ 問2② エ ⑤ オ 問3② カ ⑤ エ
問4② イ ⑤ オ 問5② ウ ⑤ エ

【4】 (1) ウ (2) ア (3) エ (4) カ (5) イ

【5】 問1 (1) エ (3) ア (5) ウ (8) イ (9) ウ
問2 (2) ② ウ ⑤ エ (6) ② ウ ⑤ カ
問3 ウ
問4 ウ
問5 イ/ウ

大問	問	配点
1		各 2 点 × 5
2		各 3 点 × 5
3		完答各 4 点 × 5
4		各 3 点 × 5
5	1	各 3 点 × 5
	2	完答各 4 点 × 2
	3	3 点
	4	4 点
	5	各 5 点 × 2
合計 100 点		

【5】 それでは貧困とは一体何を指しているのでしょうか。貧困とは、食物や水、医療に教育など、生きるのに必要なものを十分に得るための財源がない状態のことです。教育なくしては、貧困から脱出する見込みはほとんどありません。貧困状態にある地域や国が、その状態から抜け出すためには、教育が最も重要な手助けになります。貧困状態にある人々を助けるには、食物を送ってあげることが最善だと考える人が多くいますが、驚くべきことに、これではかえって事態を悪くする一方なのです。なぜでしょう。古代中国のことわざにこのようなことがあります。「魚一匹を与えても一日しか食べられないが、釣りを教えれば一生食べていける」。貧困状態にある人々に食物を与えるだけで、自分たちで食物をどうやって育てればよいかを教えないければ、与えた食料が続くあいだけしか助けることができません。しかし貧困国に対して、よりよい農業のやり方や健全な経済をつくる方法を教え、学校の建設を助けて子供たちに教育を施せば、こうした恩恵は一生保ち続けることができます。これを持続可能な開発と呼んでいます。

貧困はどうして起こるのでしょうか。それには様々な要因があります。たとえば気候が乾燥していて降雨量が少ないこと、教育水準の低さ、また政治的経済的に安定していないことなどが挙げられます。しかしながら貧困の最大の要因は、現在も拡大しつつある貧富の差です。世界で最も裕福な3人の人物の財産は、世界最貧国48カ国の人々全員のより多いということを知っていましたか。これは全世界の国々の4分の1に当たるのです。特に中南米など、世界の多くの国々では、極端に裕福な一握りの人々が国の富を独占し、残りの人々は貧困のなかで暮らしています。こうした国々には、中産階級はほぼ存在しません。こうした形の不平等は、貧困国ばかりでなくアメリカにも存在します。その証拠に、10%の富裕層が国の収入の3分の1を得ているのです。こうした不均衡が増大するにつれて、中産階級層が少なくなり、貧困層が増えることになります。



大学受験のエキスパート！

が詳しく解説！

問題構成

大問	問題形式	解答数
1	下線部が同じ発音の単語を選択する問題	5
2	短文中の空所補充問題	5
3	語句整序問題	5
4	対話文完成問題	5
5	文章読解問題	11

攻略ポイント

<大問1>

下線部の発音が同じものを選択する問題である。特に母音の発音が多く出題されている。発音問題で頻出の単語が多く含まれているため、過去問と参考書を用いて、特徴的な発音をする単語をしっかりと暗記しておくことが有効な対策である。

<大問2>

文法力と語彙力を図る空所補充問題である。令和8年度は、what 節、動名詞、副詞 abroad、前置詞 among の用法、血縁関係を表す名詞、動詞 fall の用法について出題されており、文法だけでなく語彙知識を測る問題も出題されていた。fall については、「～曜日にあたる」という意味についての出題であり、特徴的な使い方をする単語についての知識が問われていた。語彙とイディオムについては、単語帳を使って強化することに加えて、文法参考書の「動詞の語法」や「前置詞」の項目に記載されている表現も覚えていくようにしよう。「動詞の語法」の学習をした後で、「不定詞」「動名詞」「受動態」「分詞」といった動詞に関わる単元を学習すると効果的である。さらに、「比較」「仮定法」「関係詞」は高校英文法の最重要単元であり、読解においても重要であるため、計画を立ててしっかり学習しよう。

<大問3>

語句整序問題は、まず選択肢を見てイディオムと構文を並べるようにしよう。令和8年度は、so as not to V「Vしないために」という不定詞の表現、never ~ without Ving「～すると必ずVする」という否定構文が出題されていた。構文は、文法の学習の中で、単元ごとに頻出のものを覚えていくようにするとよい。特に、「比較」「動名詞」「否定」には構文が多く含まれているため念入りに学習しよう。また、動詞の語法から語句を並べかえていく問題も頻出である。allow は、allow A + to V の形で用いて「A が V するのを許す」の意味になり、have は、have O + C の形で「O に C してもらおう」という意味になる。【2】での対策が有効である。

<大問4>

対話文を完成させる問題であり、空所が5つに対して選択肢が6つあり、使わない選択肢が一つあるため注意しよう。まずは選択肢に目を通し、「時制」「代名詞」「疑問詞」に注目しておこう。例えば、Is that the one from Chapter 5? 「それは第5章からのものですか」という選択肢が来るためには that が指示できる単数名詞が直前に出ていなければならない。When is it due? 「しめ切りはいつですか」という疑問文に対しては、しめ切りの「日時」を答える文が続くはずだ、などと予想することができ、解答を選びやすくなる。選択肢の内容を把握してから、対話文を読んでいき、会話がきちんと成立するように選択肢を選んでいく。決めにくい空所がある場合は無理に決めようとせずに読み進め、間違いなく入れられる空所を埋めていくことを優先しよう。

<大問5>

読解問題であるが、文法や語彙の知識から解答できる問題も含まれている。例えば、問1(8)では、not only A but also B「AだけでなくBも」という表現を完成させる問題が出題されており、問2(2)では、provide A with B「AにBを供給する」という動詞の語法に基づいた整序問題が出題されていた。【2】と【3】の問題での対策が読解問題にも有効である。一方、問3は them の指示内容を答える問題、問4は下線部の意味を理解する問題、問5は本文の内容と一致するものを選択する問題が出題され、これらはいずれも読解力を問うものであった。読解力を向上させるために、過去問や問題集などを用いて幅広いテーマの文章を読み、英文を読むことに慣れておくことが必要である。300～400語程度の文章を読む練習を重ねよう。また、問5の内容一致問題の対策として、解き終わった後の復習において、選択肢をしっかりと吟味することが非常に重要である。正解選択肢の根拠は本文のどの部分であるのかを確認すること、そして間違い選択肢については、本文のどの部分を根拠としてなぜ間違い選択肢だといえるのかを丁寧に照合していくようにしよう。